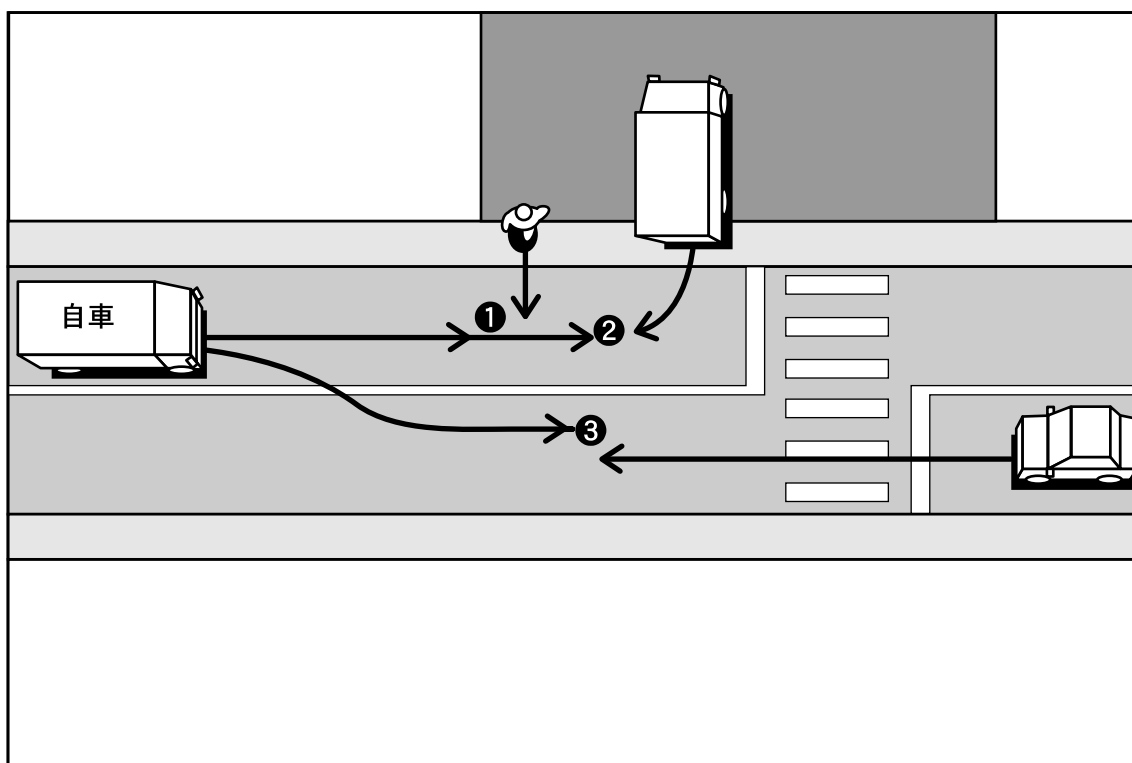


〔トラック 2〕 片側 1 車線の道路を走行



1. 主な危険要因の例

- ① 誘導している人が道路に出てきて、はねる危険がある。
- ② バックして道路に出ようとしているトラックと衝突する危険がある。
- ③ 衝突を避けようとして右側にふくらむと、センターラインをはみ出して対向車と衝突する危険がある。

2. 安全運転の例

- ① 前方でトラックがバックして道路へ出ようとしているので、スピードを落としながら進行する。
- ② 誘導している人やトラックが道路に出てきたときは、一時停止して先に行かせるようにする。

3. 乗務員指導のポイント

- ① 車の誘導者は、常に他の交通に万全の注意を払っているとは限らず、車の接近に気付かずに道路に誘導することもあることを認識させ、誘導者がいるから車は道路には出てこないはずだと思込めないよう指導する。
- ② 車が道路へ出ようとしているときは、できるだけ徐行か一時停止をして、道を譲るよう指導する。